

事業所名：グループホーム大川

作成日：令和 7年 3月 18日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	日常的な外出支援ができておらず、また地域との協力体制による外出支援が課題。	本人の希望にそった日々の外出。地域住民との交流の場の提供。	入浴者を午前中に配分することで、午後からの職員体制を整備し外出支援を行う。入居者の運営推進会議への出席及び、介護教室への同行を計画する。	3ヶ月
2	5 6	身体拘束、虐待防止、権利擁護が関連項目として一体化しているため、分かり辛さが課題。	それぞれを別項目とし分かりやすく区別する。	委員会、勉強会等でそれぞれの項目ごとに、学習、検討し共有を図る。また成年後見制度に関して、パンフレット等を使用し、再度、全職員にて理解を深め、利用者、家族がスムーズに利用できるように入居時に説明を行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。